

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表： 令和6年 月 日

アンケート期間：

令和6年 1月 15日 ~ 令和6年 1月 26日

事業所名 放課後等デイサービスキッズスポーツFine!

保護者等数(児童数) 23名

回収数 19名

割合 82.6%

	チェック項目	回答割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	84%	5%	5%	5%	・球技もできて、体を動かすだけでなくルールを覚えることで頭も使う。 ・利用できない日が多い。 ・見学していないのでわからないです。 ・少しせまそう。	・利用者様が安全に身体を動かせる活動内容を今後も考えていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	84%	5%	5%	5%	・ひざやこしの痛みをうったえた時適切に対処してくれる。 ・見学していないのでわからないです。	・理学療法士の意見を踏まえながら、利用者様の体調に合わせた対応をしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	68%	5%	0%	26%	・気にして見た事がない。 ・見学していないのでわからないです。	・利用者様、保護者様が安心していただけるよう、今後も過ごしやすい環境作りに努めていきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	95%	0%	0%	5%	・見学していないのでわからないです。	・利用者様、保護者様との個別面談を通して、今後も計画を作成していきたいと思えます。また、保護者様が利用者様の活動内容を見学できる取り組みを計画していきたい
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	89%	0%	0%	11%	・見学していないのでわからないです。	・利用者様の活動内容を見学できる取り組みを今後計画していきたいと思
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	26%	16%	11%	47%		
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	95%	5%	0%	0%	・相談しやすいので、生活の変化、状況が変わった時は話を聞いてもらえる。	・今後もお迎えの際や送迎の際に、保護者様と情報共有を実施していきたいと思えます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援され	47%	21%	5%	26%	・まだ参加できていないが、機会があれば参加し	・今後も様々な企画を行なっていきたいと思いま
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	79%	11%	0%	11%		
14 個人情報に十分注意しているか	95%	0%	0%	5%			
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	84%	5%	5%	5%		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	68%	0%	0%	32%		
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%	0%	0%	・学校へ行くより楽しみにしている。	・今後も楽しんで来所していただけるよう、活動を計画していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%		

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。